

2 デジタル作品を設計・制作しよう

デジタル作品の制作手順

設計

- 制作品の (**構想**) ... 伝える対象や (**目的**) を明確にする。
↓
- 制作品の (**設計**) ... (**制作工程表**) を作成し、作業の見通しを立てる。

制作

- 素材の (**準備・加工**)
さまざまな素材に関する (**権利**) にも配慮する。
↓
- 素材の (**統合**)
加工した素材は (**ソフトウェア**) を使って統合する。
目的の表現になっているか確認する。

評価・修正

- 制作品の (**評価・修正**)
お互いに (**評価**) し合、てよりよい作品に修正する。
権利の侵害がないかチェックする。
↓
- 制作品の (**発表・発信**)
(**原稿**) などに発表の内容をまとめる。
制作品の評価を聞き取り、最終評価をする。

制作品や使用した素材は 次の制作で (**再利用**) できるように整理・保存しておく。

- 小情報の (**受け手**) を意識して デジタル作品を設計することが大切である。
- 色数の (**タ**) の 版やイラスト、(**小**) の文字は、見る人が (**判別**) できない場合もある。